



生きものの“つぶやき”：

「どう？見返り美キノコでしょ？」

エッセイ：

春のある昼下がり、僕は所属している生物部の新入部員たちと一緒に学校でフィールドワークをしていました。何か珍しい生き物はいないかな？と茂みをガサガサしていたら、突然奇妙なキノコが現れたのです。そのキノコは僕のイメージする「ジメジメ・ベトベト」したキノコではなく、小綺麗でしゃんとした姿で佇んでいました。その姿を見て、僕は思わず「綺麗・・・！」と小声が漏れてしまいました。

その後、「にしてもこの立ち姿、どっかで見覚えあるな・・・？」とこのキノコに既視感を

覚えてしばらく考えていたところ、ついにピンときました。「この傾き方、『見返り美人図』にそっくりじゃん！」。これならこのキノコが美しく感じた理由も納得です。日常の一角にひっそりと美しく佇む「美人（美キノコ）」を見つけることができて、とてもラッキーに感じた一時でした。（357字）

生きものの紹介：

アミガサタケ チャワンタケ綱チャワンタケ目アミガサタケ科

北半球の温帯・亜寒帯域の日陰に普遍的に生息。

微量の毒（ヒドラジン）を持つが食用として知られ、特にフランスでは「モリュ」（モリュ）と呼ばれる有名な春の珍味である。

撮影場所・日時：

三重県四日市市 四日市高等学校 2025年4月24日

応募者の自己紹介：

1. 氏名：羽根涉真
2. 高校・学年：三重県立四日市高等学校・2年

審査員からのコメント：

たしかに見返り美人（きのこ）に見えてきました
キノコにも立ち姿があるのですね。表情も見てみたい